

各 位

会 社 名 石光商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 森本 茂
 (JASDAQ・コード2750)
 問合せ先 常務取締役執行役員管理部門長 山根 清文
 (電話番号 078-861-7791)

平成 27 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異
 および役員報酬の減額に関するお知らせ

平成27年3月期第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の業績について、平成26年8月11日に公表いたしました予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。併せて、役員報酬の減額を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

1. 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	17,673	△157	△204	△135	△17円64銭
今回実績(B)	17,298	△306	△316	△211	△27円50銭
増減額(B-A)	△375	△148	△111	△75	—
増減率	△2.1%	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	16,686	124	54	△15	△2円02銭

2. 個別

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	17,454	△190	△122	△15円90銭
今回実績(B)	17,089	△329	△220	△28円65銭
増減額(B-A)	△364	△139	△98	—
増減率	△2.1%	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	16,519	128	49	6円48銭

3. 差異が生じた理由

(1) 連結

主として「(2) 個別」の差異の理由によるものであります。

(2) 個別

売上高につきましては、当社グループの主力マーケットであります食品業界における消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や夏場の天候不順による需要減退の影響により、売上高が減少したことによるものであります。

利益面につきましては、原料高・円安によるコスト上昇分の販売価格への一部転嫁遅れやコーヒー生豆の世界的な需要の高まり、世界最大の生産国であるブラジルの天候不順懸念による減産予想に加えて、中米諸国におけるさび病の発生の要因もあり、引き続きコーヒー生豆相場が高値圏で推移したことにより、売上総利益率が低下したことによるものであります。

なお、通期の業績予想につきましては、既に営業活動の強化および価格転嫁、コスト削減等の収益改善の施策に全社を挙げて取り組んでおりますので、平成 26 年 8 月 11 日に公表いたしました業績予想を据え置いております。一方で為替変動等の不透明な要因もあり、修正が必要となった場合は速やかにお知らせいたします。

II. 役員報酬の減額について

第 2 四半期累計期間の業績を真摯に受け止め、経営責任を明確化させるため、以下のとおり役員報酬を基準額から減額いたします。

1. 役員報酬減額の内容

代表取締役	: 月額報酬の 40%を減額
専務取締役	: 月額報酬の 30%を減額
常務取締役	: 月額報酬の 25%を減額
取締役	: 月額報酬の 10~15%を減額

2. 対象期間

平成 26 年 11 月より平成 27 年 3 月までの 5 ヶ月間

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上